

トスル勞働爭議ニ関スル件 (第六報)

主池爭議ハ其ノ後罷業團ニ内訌分裂相次ニ其勢
力ニ著シク顏色アリ然ルニ一面市長ノ調停ハ倍々進
展シ勞資ノ意嚮亦漸次接近シツアルヲ以テ或ハ茲
旬日ヲ出テスレテ局面轉回ヲ見ルニハアラカルカト思料セラ
ル其後ノ経過左ノ通り
右及申(通)報候也

一般的状态
一罷業状態

記

①

爭議團ノ疲勞益々加ハリ情氣ト倦怠ノ色全敏ニ漲リ
軟化スルモノ續出ノ状態ナルカ現ニ萬田坑、如キ本月二十
四日ニ至リ職場職工等一時ニ二百十九名ノ後取者ヲ出シ又
港務齋ニ於テハ廿三、廿四日ノ兩日ニ百リ雅夫百三名ノ就業
者ヲ見ル等時日ノ経過ト共ニ以ノ傾向ハ漸次濃厚ニ趨
キツ、アリ其ノ後ノ状態左表ノ通りナルカ茲ニ注目スヘキハ
金炭坑中未ダ其ノ動搖ヲ見サリシ探炭夫中ニ罷業者
ヲ出シタルコトニシテ即ケ本月廿四日夜ニ至リ宮浦坑乙方
探炭夫四一四名(總數一七七三)中四十二名ハ種々協議ノ上賃
金値上尋五圓ヨリ成ル要求書ヲ提出セントシタルモ公社
側ノ懇心論ニ依リ(應)マラ中止シタルカ本日ニ至リ突如トシ
テ罷業スルニ決シ事務所ヲ市内三坑町篠田卯太郎方